

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	中学英語				
担当者氏名	アレックス M. 林				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

高校までに習得した英語を活用し、実践的なライティング能力に発展させる授業。(1) テーマ別に様々な場面を書く(2) 日常の英語を書く練習(3) 自己PR、英文履歴も完成させる (4) 英語は 世界の共通語となっていることから、 世界中で使われる英語Glolishに向かう。

《テキスト》

Let's Cross Culture!(Asahi Publisher)

《参考図書》

授業で追加プリントを配布

《授業の到達目標》

基礎的な単語と文法で、コミュニケーションできるように、身の回りのことを表現する。学んだ表現を使って書く。短い文章から初めて、長い文章や挨拶文、自己PR、英文履歴を書くことができるようにする。英語を楽しく書くための方法を考えて実施。量をたくさん書くことを重点的に行う。

《授業時間外学習》

授業で学んだ表現を使って英文を書く。自由英作文などを入れる。予習1.5時間、復習1.5時間要する内容。

《成績評価の方法》

Participation (平常点、レポートを含む) : 60%
In-class Test (期末テスト含む) : 40%

《備考(教員経験の有無)》

イギリスの大学、大学院、ニュージーランドの大学教員経験、日本における大学英語教員25年経験、ラジオ子ども英語プログラム制作・講師、文科省より全国の新任ALTへの指導経験

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	□ ガイダンス	ガイダンス (コロナ禍での授業のあり方も含めた授業紹介も行う)
2	英語の5文型(1)	文型を知って、主語、動詞、目的語補、補語を使って、実際にライティングを試みる(1)
3	英語の5文型(2)	文型を知って、主語、動詞、目的語補、補語を使って、実際にライティングを試みる(2)
4	英語の5文型(3)	文型を知って、主語、動詞、目的語補、補語を使って、実際にライティングを試みる(3)
5	英語の5文型(4)	文型を知って、主語、動詞、目的語補、補語を使って、実際にライティングを試みる(4)
6	英語の5文型(5)	文型を知って、主語、動詞、目的語補、補語を使って、実際にライティングを試みる(5)
7	ライティングの実践(1)	動詞、形容詞、名詞、副詞を中心
8	ライティングの実践(2)	助動詞、受け身を中心
9	ライティングの実践(3)	不定詞、動名詞、分詞を中心
10	ライティングの実践(4)	前置詞を中心
11	ライティングの実践(5)	関係代名詞を中心
12	プレゼンテーション(1)	自己PR
13	プレゼンテーション(2)	自己PR
14	プレゼンテーション(3)	自己PR
15	授業内容の総まとめ	授業内容の総まとめ